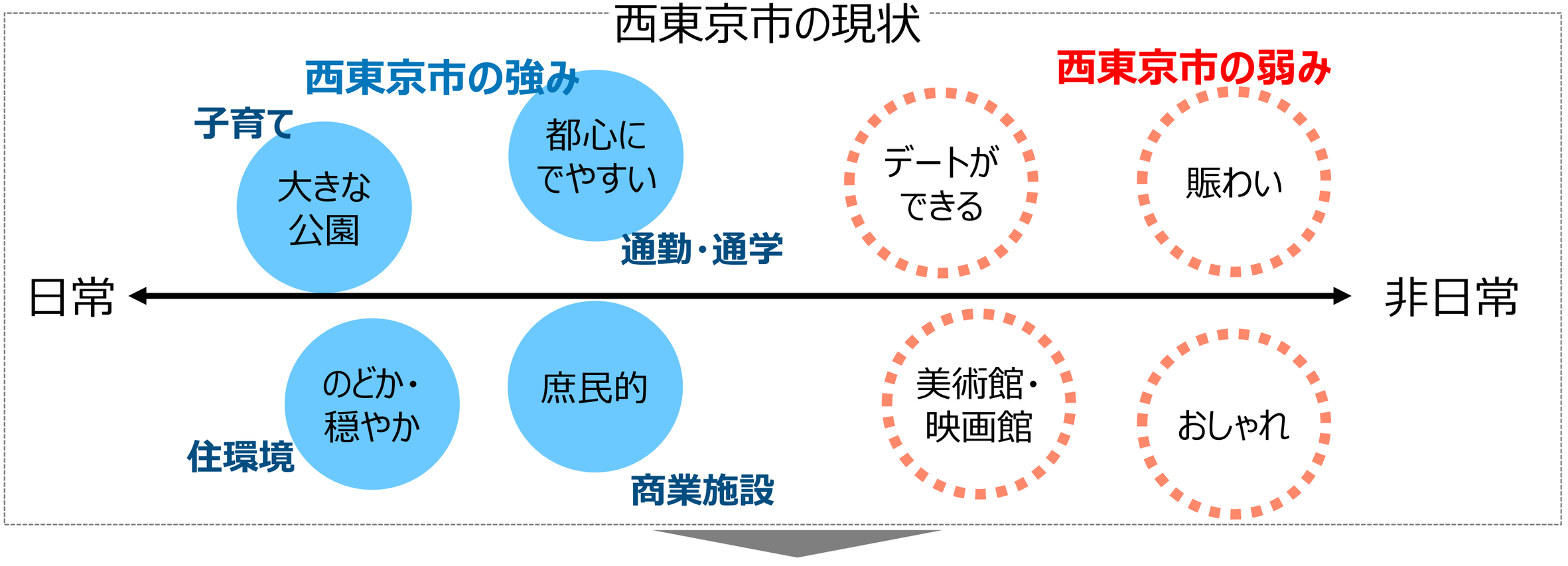
西東京市総合計画策定審議会
平成30年度第２回会議
資 料 1－2

若者が住みたい・住み続けたい西東京市を実現するための若者サミットからの提案

Aグループ

若者が住みたい・住み続けたい街とは？

西東京市に「憧れ（＝非日常）」の要素がふえることで、若者が住みたいと思うのでは？



今の西東京市は、日常（生活利便性）の部分は強みがあるものの、「非日常」の要素が欠けている！！

「非日常」の要素を強化するうえで、活用できる西東京市の強みは？

西東京市の強み

上段左、下段：いこいの森公園ホームページより
http://nishitokyoparks.com/ikoinomori/

上段中・右：西東京市 農のあるまちサイトより
http://farm-nishitokyo-city.jp/about

「田舎」、「開発が遅れている」を連想させる”自然”ではなく、
おしゃれで、賑わいを創出する”自然”を施策の中央に据えてはどうか

西東京市が目指すべき、「若者が住みたい・住み続けたい街」の姿は・・・

『ボタニカルシティ 西東京市』

=

健やかな植物のパワーを
日々の暮らしに取り入れることができる街

『ボタニカルシティ　西東京市』のイメージ

①地元野菜を味わえるスムージー

②多様な世代が楽しめる緑の公園

③暮らしに身近な体験農園

①地元野菜を味わえるスムージー

西東京市の農業の特徴である**「多品目生産」**を活かし、**新鮮な地元野菜の栄養を**
まるごと味わえるスムージーを、市内各地で提供する

やすだ農園
YASUDA FARM TOKYO

やすだ農園ホームページより
http://yasudanouen.tokyo/

西東京市の
素材を活かす

スムージーで
「健康」なイメージ

①地元野菜を味わえるスムージー

安田農園さん視察

- いろんな野菜・果物を作っているのに
  うまくPRできていなくてもったいない
- 西東京市の野菜・農家さんをもっと知ってもらいたい！

矢ヶ崎ぶどう園さん

写真は矢ヶ崎ぶどう園さんご提供

市民のみなさんに
矢ヶ崎ぶどう園のぶどうをはじめ、
さまざまな西東京市の野菜・果物を身近に感じてもらいたいです！

地元農家さんが丹精込めてつくった野菜を生活に取り入れられる、美味しく「健康なまち」のイメージをつくるとともに、地元農業の活性化にもつなげたい！！

②多様な世代が楽しめる公園づくり

市内に既にある公園を、身近な緑を満喫するとともに、スムージーなど西東京市の
いろんな良さを楽しむことで、多様な世代が交流できる拠点にできないか？

南池袋公園を視察して得た気づき

平らなところでは、利用者は
運動したり、リラックスしたりと、
自由に過ごしている

ゴザの無料貸出があると、
平らなところでゆっくり
過ごしてもらえそう

遊び場は子供連れが多い
時間帯や公園内のエリアに
よって利用者が異なる

②多様な世代が楽しめる公園づくり
～西東京市の公園をさらに魅力的にするための取組～

スムージー
野菜たっぷりランチ

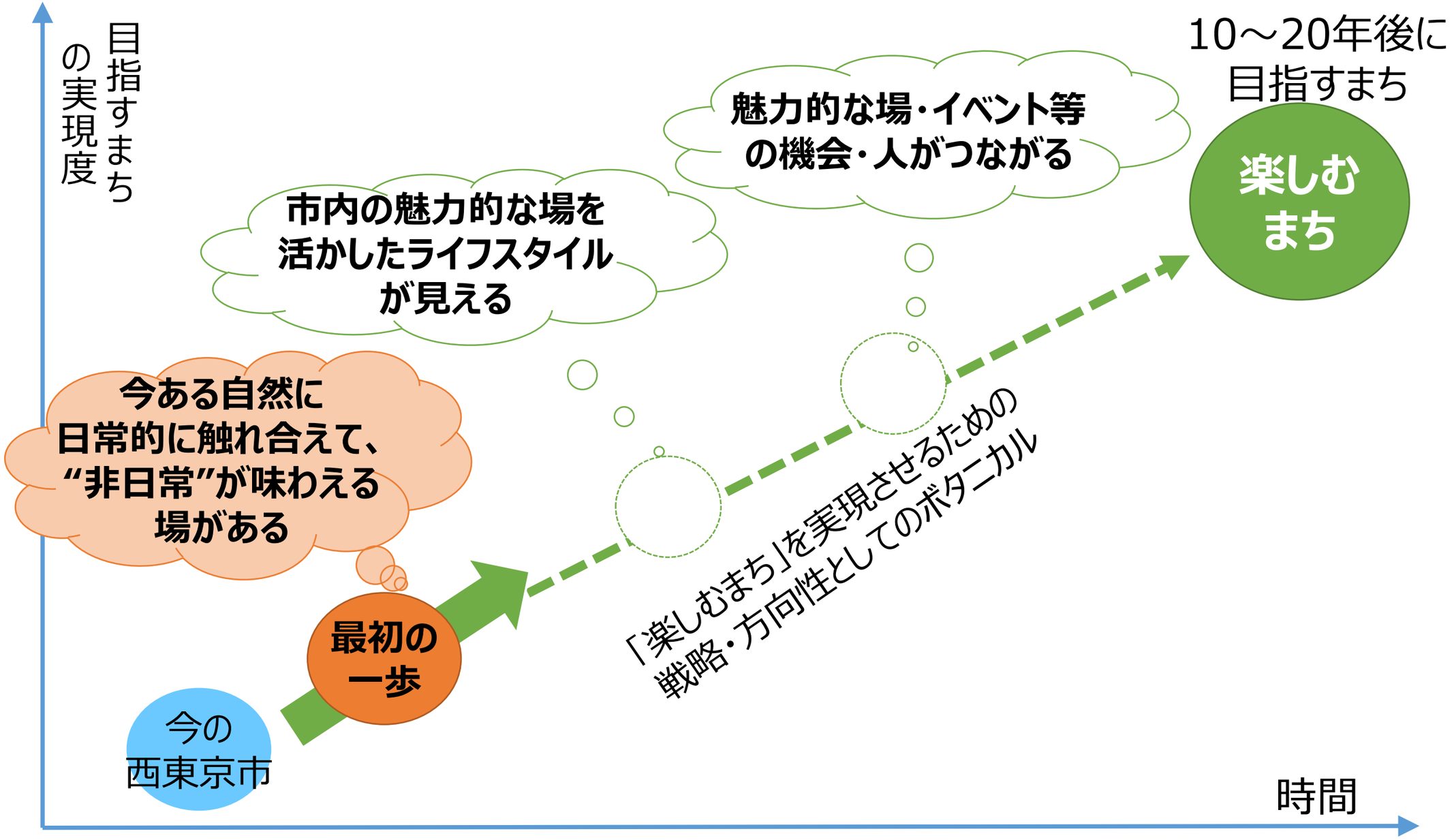
移動図書館
野外映画など

カフェなどの売り上げを
他のイベントや企画に還元

ゴザの貸し出し
青空ヨガ、マルシェなど

今ある西東京市の強み

西東京市に今ある自然に日常的に触れ合えて、
“非日常”が味わえる場づくり


目指すまちの実現度
10～20年後に
目指すまち
楽しむまち
魅力的な場・イベント等の機会・人がつながる
市内の魅力的な場を活かしたライフスタイルが見える
今ある自然に日常的に触れ合えて、“非日常”が味わえる場がある
最初の一歩
今の西東京市
「楽しむまち」を実現させるための戦略・方向性としてのボタニカル
時間

ご清聴ありがとうございました

山本 泰嗣
道下 良司
甲斐 正邦
清水 爽人
大竹 真由
芝﨑 愛理沙